

<特集「アスペクト」>

## 福岡県柳川市方言のアスペクト Aspect in the Yanagawa dialect, Fukuoka Japanese

松岡 葵  
Aoi Matsuoka

九州大学人文科学府  
Graduate School of Humanities, Kyushu University

**要旨:** 本稿は、『語学研究所論集』第15号所収の調査票を用いて収集した福岡県柳川市方言におけるアスペクトのデータを提供することを目的とする。

**Abstract:** The present paper aims to provide data on aspect in the Yanagawa dialect, collected using the questionnaires included in *Journal of the Institute of Language Research* 15.

**DOI:** <https://doi.org/10.15026/0002000399>

**キーワード:** 九州方言, 柳川方言, アスペクト

**Keywords:** Kyushu dialects, Yanagawa dialect, aspect

### 1. はじめに<sup>1</sup>

本稿は、福岡県柳川市方言（以下、柳川方言）におけるアスペクトのデータ<sup>2</sup>を提供することを目的とする。柳川方言は、九州地方福岡県柳川市で話されている方言である。九州方言は、東部で話される豊日方言、北西部で話される肥筑方言、南部で話される薩隅方言に大別される（上村1983: 7-8）。柳川方言は、このうち肥筑方言に属する。

以下のデータは、福岡県柳川市方言の母語話者3名（70代男性1名、70代女性2名）の内省に基づく。アスペクトの詳細や関連するテーマ（テンスなど）については、松岡（2021）、Matsuoka（2022）を参照されたい。

### 2. 柳川方言におけるアスペクト

2-1 ~さん（固有名詞）は／あの人は もう来た。

koga-san=na      moo      ko-rasi-ta=yo.  
古賀-HON=TOP      もう      来る-HON-PAST=SFP



本稿の著作権は著者が保持し、クリエイティブ・コモンズ 表示 4.0 国際ライセンス(CC-BY)下に提供します。  
<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/deed.ja>

<sup>1</sup> 本稿で用いるグロスのうち、LGR にないものは以下の通りである。FMN: formal noun（形式名詞）、IFX: interfix（接合辞）、NPST: non-past（非過去）、SEQ: sequential（継起）、SFP: sentence final particle（終助詞）、THM: thematic vowel（語幹拡張母音）

<sup>2</sup> 本稿は、科研費 JP22KJ2426 の支援を受けている。

柳川方言においては、アスペクトは派生接辞（未完了接辞-*yor*, 完了接辞-*tor*, 予期完了接辞-*tok*）で表される。2-1 の例文には、アスペクトを標示する形態素は現れない。

2-2      ～さん（固有名詞）は／あの人は もう来ている。

koga-san=na      moo      ki-tor-as-u.  
古賀-HON=TOP      もう      来る-PFV-HON-NPST

2-2 の例文では、完了接辞-*tor* が用いられる。

2-3      ～さん（固有名詞）は／あの人は まだ来ていない。

koga-san=na      mada      ki-tor-ass-a-n=yo.  
古賀-HON=TOP      まだ      来る-PFV-HON-THM-NEG=SNP

2-3 の例文では、完了接辞-*tor* が用いられる。

2-4      ～さん（固有名詞）は／あの人は まだ来ない。

koga-san=na      mada      ko-rass-a-n=yo.  
古賀-HON=TOP      まだ      来る-HON-THM-NEG=SNP

2-4 の例文では、アスペクトを表す接辞は用いられない。

2-5      ～さん（固有名詞）は／あの人は もう（すぐ）来る。

koga-san=na      moo      ko-ras-u=ban.  
古賀-HON=TOP      もう      来る-HON-NPST=SNP

2-5 の例文では、アスペクトを表す接辞は用いられない。

2-6      （あ！）～さんが来た！

ora      koga-san=ga      ko-rasi-ta.  
ほら      古賀-HON=NOM      来る-HON-PAST

2-6 の例文では、アスペクトを表す接辞は用いられない。

2-7      昨日～さんが来たよ。

kinoo      koga-san=ga      ko-rasi-ta=zo.  
きのう      古賀-HON=NOM      来る-HON-PAST=SNP

2-7 の例文では、アスペクトを表す接辞は用いられない。

2-8      昨日～さんは来なかったよ。

kinoo      koga-san=na      ko-rass-a-n=yat-ta=zo.  
きのう      古賀-HON=TOP      来る-HON-THM-NEG=COP-PAST=SNP

2-8 の例文では, Aspectを表す接辞は用いられない.

- 2-9 (私は) あのリンゴをもう食べた.  
 an ringo=ba moo kuu-ta.  
 あの リンゴ=ACC もう 食べる-PAST

2-9 の例文では, Aspectを表す接辞は用いられない.

- 2-10 私はあのリンゴをまだ食べていない. / 私はあのリンゴをまだ食べない.  
 oryaa an ringo=wa mada  
 1.SG.TOP あの リンゴ=TOP まだ  
 {kuu-tor-a-n=zo/ kuw-a-n=zo}.  
 {食べる-PFV-THM-NEG=SFP/ 食べる-THM-NEG=SFP}

2-10 の例文では, 「食べていない」を表す場合には完了接辞-*tor* が用いられる. 「食べない」を表す場合には, Aspectを表す接辞は用いられない.

- 2-11 あの人は今 (ちょうど) そのリンゴを食べています / 食べているところです.  
 an hito=wa tyoodo ringo=ba tabe-yor-as-u.  
 あの 人=TOP ちょうど リンゴ=ACC 食べる-PROG-HON-NPST

2-11 の例文では, 未完了接辞-*yor* によって進行相を表す.

- 2-12 窓が開いている / 窓が開いていた.  
 mado=no {akat-tor-u/ akat-tot-ta}.  
 窓=NOM {開く-PFV-NPST/ 開く-PFV-PAST}

2-12 の例文では, 完了接辞-*tor* が用いられる.

- 2-13 私は毎朝新聞を読む / 読んでいます.  
 oryaa mainiti sinbun=ba mi-yor-u.  
 1.SG.TOP 毎日 新聞=ACC 見る-HBT-NPST

2-13 の例文では, 未完了接辞-*yor* によって習慣相を表す.

- 2-14 あなたは (あなたの) お母さんに似ている.  
 anta=wa okkan=ni yoo nitoru.  
 あなた=TOP お母さん=DAT 良い.ADVLZ 似る-PFV-NPST

2-14 の例文では, 完了接辞-*tor* が用いられる.

2-15 私はその頃毎日学校に通っていた。

orya	koma-ka	toki	mainiti	gakkoo=san
1.SG.TOP	小さい-NPST	とき	毎日	学校=ALL
ik-i-yot-ta.				
行く -THM-HBT-PAST				

2-15 の例文では、未完了接辞-*yor* によって習慣相を表す。

2-16 私は～に（大きな街の名前など）行ったことがある。

orya	tookyoo={ni/san}	i-ta	kotu=no	ar-u.
1.SG.TOP	東京={DAT/ALL}	行く -PAST	こと=NOM	ある-NPST

2-16 の例文では、アスペクト接辞は用いられない。

2-17 やっとバスは走り出した／走り始めた。

basu=ga	yatto	{hasid+das-i-ta/	hasir-i+hazime-ta}.
バス=NOM	やっと	{走る+出す-IFX-PAST/	走る-THM+始める-PAST}

2-17 の例文では、*das-*「～しだす」もしくは *hazime-/hazimu-*「～し始める」が統語的複合動詞の後部要素に立つことによってアスペクトが表される。

2-18 昨日彼女はずっと寝ていた。

ano	hito=wa	kinoo=wa		
あの	人=TOP	昨日=TOP		
{ne-tor-asi-ta/	ne-te	at-ta/	ne-te=yat-ta}.	
{寝る-PFV-HON-PAST/	寝る-SEQ	ある-PAST/	寝る-SEQ=COP-PAST}	

2-18 の例文では、完了接辞-*tor*，もしくは動詞の継起形に補助動詞 *ar-*「ある」が後続した構造体，もしくは動詞の継起形にコピュラが後続した構造体がアスペクトを表す。

2-19 私はそれをちょっと食べてみた。

oryaa	sori=ba	tyotto	tabe-te	mi-ta=tan.
1.SG.TOP	それ=ACC	ちょっと	食べる-SEQ	みる-PAST=SFP

2-19 の例文では、アスペクトを表す接辞は現れない。試行の意味は、補助動詞 *mi-*「みる」が表す。

2-20 あの人はそれ（ら）をみんなに分け与えた。

an	hito=wa	sori=ba	wake-te	yar-asi-ta.
あの	人=TOP	それ=ACC	分ける-SEQ	あげる-HON-PAST

2-20 の例文では、アスペクトを表す接辞は現れない。

2-21 さあ, (私たちは) 行くよ!

gorogoro	se-n=ka.	hayo	ik-u=zo.
さっさと	する-NEG=Q	早い.ADVLZ	行く-NPST=SFP

2-21 の例文では, アスペクトを表す接辞は用いられない. 日本語標準語と異なり, 近未来の勧誘において「さあ, 行った行った.」のような過去形は用いられない.

2-22 地球は太陽の周りを回っている.

tikyuu=wa	taiyoo=no	mawari=ba
地球=TOP	太陽=GEN	周り=ACC
{mawar-i-yor-u/mawat-tor-u}.		
{回る-THM-PROG-NPST/回る-PFV-NPST}		

2-22 の例文では, 未完了接辞-*yor*, もしくは完了接辞-*tor* が用いられる.

2-23 あの木は今にも倒れそうだ.

ano	ki=wa	{taore-yoo=de	si-yor-u/	taore+kakat-tor-u}.
あの	木=TOP	{倒れる-INFR=PROS	LV-PROG-NPST/	倒れる+かかる-PFV-NPST}

2-23 の例文では, 動詞推量形=de 軽動詞の構造体, もしくは *kakar*-「～しかける」が複合動詞の後部要素となることによって, 将然の事態であることを示す.

2-24 (私は) あやうく転ぶところだった.

{korob-oo=de	siyotta/	korob-i+kakat-ta}.
{転ぶ-THM.INFR=PROS	LV-PROG-PAST/	転ぶ-THM+かかる-PAST}

2-24 の例文では, 動詞推量形=de 軽動詞の構造体, もしくは *kakar*-「～しかける」が複合動詞の後部要素となることによって, 将然の事態であることを示す.

2-25 明日客が来るので, パンを買っておく.

asita	o-kyaku-san=no	ki-nahar-u=ken
明日	POL-客-HON=NOM	来る-HON-NPST=CSL
kasi=ba	koo-te	ki-tok-u=tan.
菓子=ACC	買う-SEQ	来る-ANT.PFV-NPST=SFP

2-25 の例文では, 予測完了接辞-*tok* が前もってある動作を完了させておくという意味を示す.

2-26 (私は) ～に (街とか市場とか) 行ったとき, この袋を買った.

tookyoo=san	i-ta=toki	baggu=ba	koo-ta=tan.
東京=ALL	行く-PAST=とき	バッグ=ACC	買う-PAST=SFP

2-26 の例文では, 従属節の述語にはアスペクトを表す接辞は用いられない. 従属節の述語は過去形を

とる.

2-27 (私は) ~に (街とか市場とか) 行く時/行く前に, この袋を買った.

tookyoo=san	ik-u=mae=ni	baggu=ba	koo-ta=tan.
東京=ALL	行く-NPST=前=DAT	バッグ=ACC	買う-PAST=SFP

2-27 の例文では, 従属節の述語にはアスペクトを表す接辞は用いられない. 従属節の述語は非過去形をとり, 主節との時間上の前後関係は形式名詞 *mae* 「前」が表す.

2-28 (私は) 彼が市場でこの袋を買ったのを知っていた.

an	hito=ga	tookyoo=de	baggu=ba
あの	人=NOM	東京=LOC	バッグ=ACC
koo-ta=tu=ba	sit-tot-ta=tan.		
買う-PAST=FMN=ACC	知る-PFV-PAST=SFP		

2-28 の例文では, 補文節の述語にはアスペクトを表す接辞は用いられない. 従属節の述語は, 主節の過去より以前の出来事であることを明示する形式はとらず, 単に過去形をとる.

#### 参考文献

欧文

Matsuoka, Aoi. 2022. Yanagawa. In Shimoji, Michinori (ed.) *An Introduction to the Japonic Languages: Grammatical Sketches of Japanese Dialects and Ryukyuan Languages*. 261-292. Brill: Leiden.

和文

上村孝二. 1983 「九州方言の概説」 飯農毅一・日野資純・佐藤亮一 (編) 『九州地方の方言』1-28. 東京: 国書刊行会.

松岡葵. 2009. 「福岡県柳川市方言の文法概説」 九州大学, 修士論文.

執筆者連絡先 : oash7499@gmail.com

原稿受理 : 2023 年 11 月 19 日